

## 第14回 日本語教育夏期講座

### —音声を学ぶ・教える—

対象：現在日本語教育に携わっている方、または日本語教育に関心のある方。

埼玉県内在住または勤務する方

目的：日本語教育についての理解を深める。

期日：平成27年7月31日（金）

会場：文教大学越谷校舎 3号館（3301R）

定員：30名

#### ◆ 講義内容

##### 講義①「音声言語の重要性」

城生 佰太郎（文教大学）

1.ことばの表現形態 ?1.1 音声言語 1.2 文字言語 1.3 行動言語 2.音声言語と文字言語 ?2.1 脳における情報処理の違い 2.2 文字は音声よりもあとで発生する 2.3 音声言語と文字言語とのギャップ 3.日本における音声教育 ?3.1 巧言令色鮮矣仁 3.2 フランスにおける音声教育 3.3 モンゴル国の小学校4年生用教科書 4.音声言語の特質 ?4.1 情報量 4.2 言語の本質 4.3 一過性 5.音声をとらえる視点 ?5.1 分節音とプロソディー（非分節音） 5.2 プロソディーの重要性 6.外国語教授法への応用 ?6.1 フランスの La France en direct(1969),Didier 6.2 松崎寛博士開発の「プロソディー・グラフ」

##### 講義②「アクセントを楽しく覚えよう！」

松崎 寛（筑波大学）

自然な日本語を話すには韻律が大切。韻律を実現するにはアクセントが大切。・・・ですが、「すべての語のアクセントを覚えるのは負担が大きく、無理」「学習者が嫌がるからやらない」「アクセントが正しくなくても会話はできるから、気にしなくて良い」というご意見もよく聞きます。確かにアクセント指導は難しいですが、楽しく覚えるやり方もありますよ。簡単なアクセント指導法について、ブラッシュアップしてみましょう。

##### 講義③「発音がうまい人は、なぜ発音がうまい？」

松崎 寛（筑波大学）

「長い時間かけて何度教えても発音がよくなる」「発音がよくなったと思ったら、すぐ元に戻ってしまった」「同じように教えているつもりでも、発音が上手な人と上手でない人がいるのは何故？」そんなお悩みの声をよく聞きます。この時間は、そういった教育現場の疑問に対して、様々な観点から、みなさまと解決方法を探っていきたいと思います。

# 文教大学 言語文化研究所 夏期講座

平成27年 7月30日(木)・31日(金) ※30日は書道のみ

英語教育夏期講座

日本語教育夏期講座

中国語教育夏期講座

10:30  
~  
12:00

「日本語・英語の音声システムの  
違いと発音・聞き取りの習得」  
川崎 貴子 (法政大学)

「音声言語の重要性」

城生 佰太郎 (文教大学)

「日本語との緊密性に着眼する

中国語学習について

何 蔚泓 (北京外国語大学)

13:00  
~  
14:30

「多言語・多文化への  
「気づき」からはじまる言語学習」  
山川 智子 (文教大学)

「アクセントを楽して覚えよう！」

松崎 寛 (筑波大学)

「高校における中国語教育の状況と展望

—日本の外国語教育を考えながら—

藤井 達也 (埼玉県立伊奈学園総合高等学校)

14:45  
~  
16:15

「学習者オートノミーを育む  
英語指導者の役割」  
小嶋 英夫 (文教大学)

「発音がうまい人は、  
なぜ発音がうまい？」

松崎 寛 (筑波大学)

中華料理のレシピを読んでみよう

—レアリアで学ぶ中国語

植村 麻紀子 (神田外語大学)

書写書道教育夏期講座

※受講無料(但し資料代500円。書道のみ1,000円)

A・書文化コース

吉沢 義和(元文教大学文学部教授)

B・学校教育コース

豊口 和士(文教大学)

10:30  
~  
12:00

「創作(1)」  
・ 創作の手順

「学習指導要領解説」

(小中高)

13:00  
~  
14:30

「創作(2)」  
・ 漢字の書を中心に  
作品の構想を練る

「実技(1)」

・ 基本的な用筆法・運筆法

14:45  
~  
16:15

「創作(3)」  
・ 構想をもとに試書する

「実技(2)」

・ 漢字(楷書)

10:30  
~  
12:00

「創作(4)」  
・ 小品(半切以下)を  
仕上げる

「実技(3)」

・ 漢字(行書)

13:00  
~  
14:30

講義

・ 書の鑑賞の態度

「実技(4)」

・ 平仮名・片仮名  
・ 漢字仮名交じりの書

14:45  
~  
16:15

講義

・ 書の鑑賞の態度

「実技(5)」

・ その他(草書・隷書・篆書・仮名など)



北越谷駅下車  
徒歩10分

主催：文教大学大学院言語文化研究所

申込締切：平成27年7月16日(木)必着

問合せ：(048)974-8811

お申込み：<http://www.bunkyo.ac.jp/faculty/genbun>

30  
日  
(木)

31  
日  
(金)